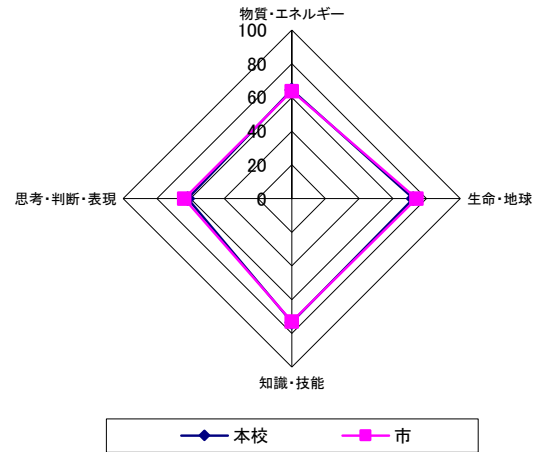


宇都宮市立豊郷南小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	64.5	63.8	61.6
	生命・地球	72.2	74.1	73.3
観点別	知識・技能	73.4	73.0	71.3
	思考・判断・表現	61.7	63.8	62.5

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ・領域の正答率は64.5%で市の正答率よりやや高い。 ○「電流のはたらき」の電流が流れなくなると磁石のはたらきがなくなることを選ぶ問題では、市の正答率を9.2ポイント上回っており、良好な状況が見られる。 ●「電流のはたらき」の電磁石の強さはコイルの巻き数と乾電池のつなぎ方によって変わることを問う問題では、市の正答率を8.5ポイント下回っており課題が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予想・計画を行う場面では、必要な実験手順や条件統制を考える活動を充実させ、文章や図でかく活動を多くすることで、自分の言葉で表現する力を養っていく。 ・今までに学習したことの復習を時折行っていき、既習事項の定着を図る。
生命・地球	<ul style="list-style-type: none"> ・領域の正答率は72.2%で市の正答率より低い。 ○「流れる水のはたらき」の崖のように流れる水による浸食の働きを問う問題では、市の正答率を3.2ポイント上回っていた。 ●「動物のからだのつくりとはたらき」の心臓から送り出される血液は全身に酸素や養分を運び届けることを問う問題では、市の正答率を8.8ポイント下回っており、課題が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ生きた教材に触れる機会を作るとともに、実際に見たり触れたりすることが難しい教材は、動画等を見せるなどして理解を深められるようにする。 ・予想・計画を行う場面では、必要な実験手順や条件統制を考える活動を充実させ、適切な実験方法を考える力が養われるような授業を展開していく。